
第6次総合計画策定
まち・ひと・しごと創生総合戦略改定
都市計画マスタープラン改定

住 民 意 識 調 査 報 告 書

【概要版】

八 千 代 町

【目 次】

I 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査の方法	1
3. 調査項目	2
4. 調査結果の見方	2

II 調査の結果

1. 住民意識調査	3
2. 小・中学生アンケート	8
3. 保護者アンケート	11

III 参考資料

調査票

1. 調査の概要

1) 調査の目的

この調査は、『八千代町第6次総合計画』の策定及び『八千代町まち・ひと・しごと創生総合戦略』の改定、『八千代町都市計画マスタープラン』の改定を行うにあたり、住民の町に対する思いや、まちづくりに関する様々な意見を幅広く把握し、その結果を計画の策定に活用することを目的に実施したものです。

2) 調査の方法

(1) 住民意識調査

- ①調査対象：16歳以上の町民
- ②配布・回収数：3,000票（回収数988票・回収率32.9%）
- ③抽出方法：住民基本台帳から無作為に抽出
- ④調査方法：郵送による発送・回収
- ⑤調査期間：令和元年7月31日～令和元年8月31日

(2) 小・中学生アンケート

- ①調査対象：町内の小学5・6年生、中学1～3年生
- ②配布・回収数：907票
- ③抽出方法：調査対象の全生徒
- ④調査方法：各学校に配布・回収
- ⑤調査期間：令和元年7月2日～令和元年7月19日

(3) 保護者アンケート

- ①調査対象：町内の認定こども園や幼稚園、保育園に通う児童の保護者
- ②配布・回収数：617票（児童数で配布。実際の保護者数は514人。回収数423票）
- ③抽出方法：児童の全保護者
- ④調査方法：各園に配布・回収
- ⑤調査期間：令和元年7月9日～令和元年8月2日

3) 調査項目

(1) 住民意識調査 (設問数 29)

- ①基本事項について（性別、年齢、職業、居住地区、居住年数等）
- ②町に対する愛着や住み良さ、定住意向について
- ③町が取り組むまちづくり施策について
- ④町内の居住地域の良い点について
- ⑤町の将来像について
- ⑥町政への参加について
- ⑦参加・協力できるまちづくり活動について

(2) 小・中学生アンケート (設問数 11)

- ①基本事項について（性別、小・中学生の別、出身小学校）
- ②町に対する愛着や住み良さ、定住意向について
- ③将来の希望（結婚することや親になること）について
- ④町の将来像について

(3) 保護者アンケート (設問数 6)

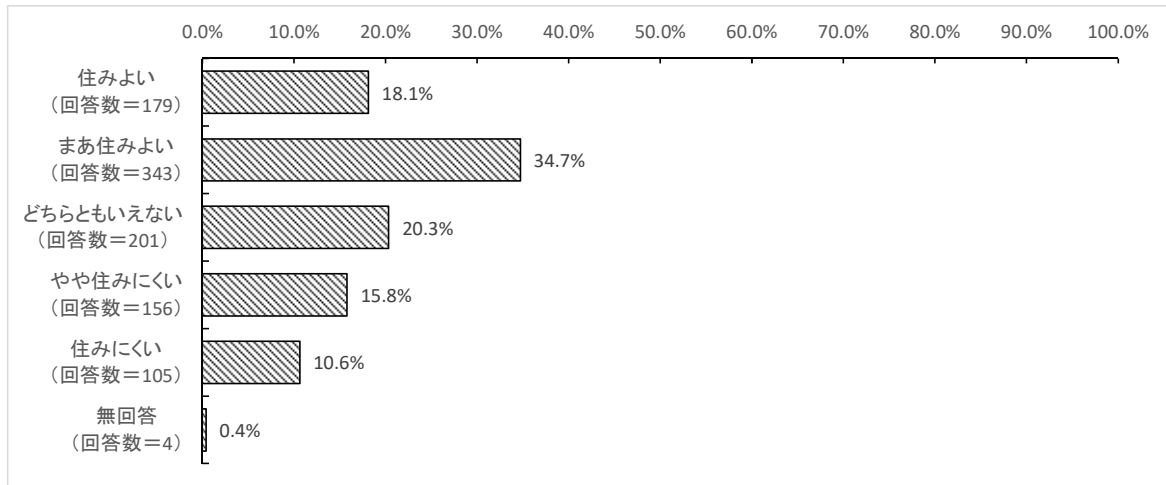
- ①出産子育て奨励金等の具体の施策に関する意見について
- ②子育て環境や子育て支援に対する満足度について
- ③子育て支援に関する町への要求・要望事項について

4) 調査結果の見方

- 回答結果は、小数点第2位を四捨五入していますので、単数回答（複数の選択肢の中から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても、合計が100%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢の中から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問については、回答者が2つ以上の回答をすることができるので、合計が100%を超えています。
- 図表及び文章中で、文意に留意しながら語句を簡略化している場合があります。

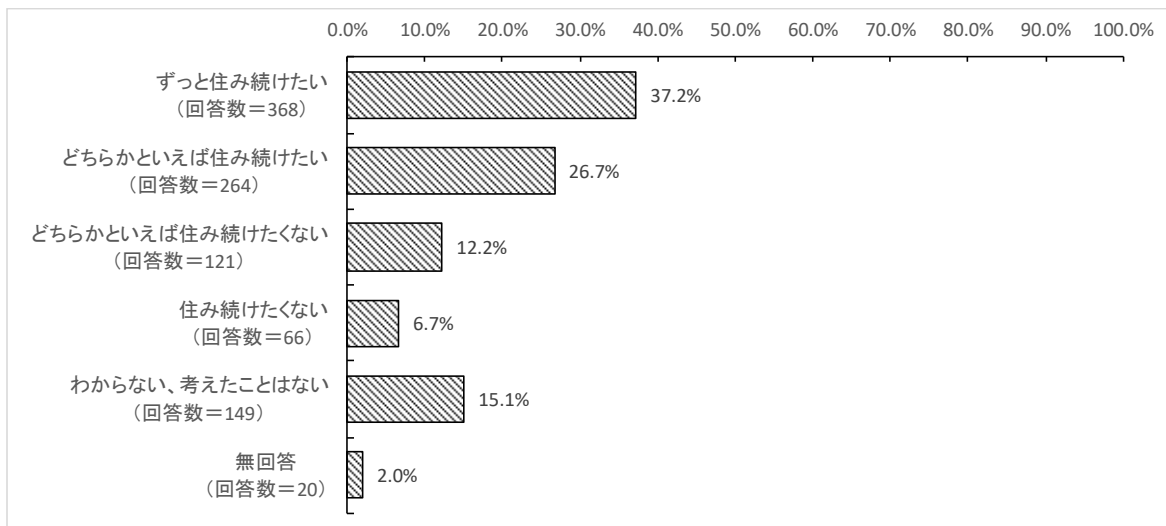
住民意識調査結果の概要

八千代町は、あなたにとって住みよいまちだと思いますか。



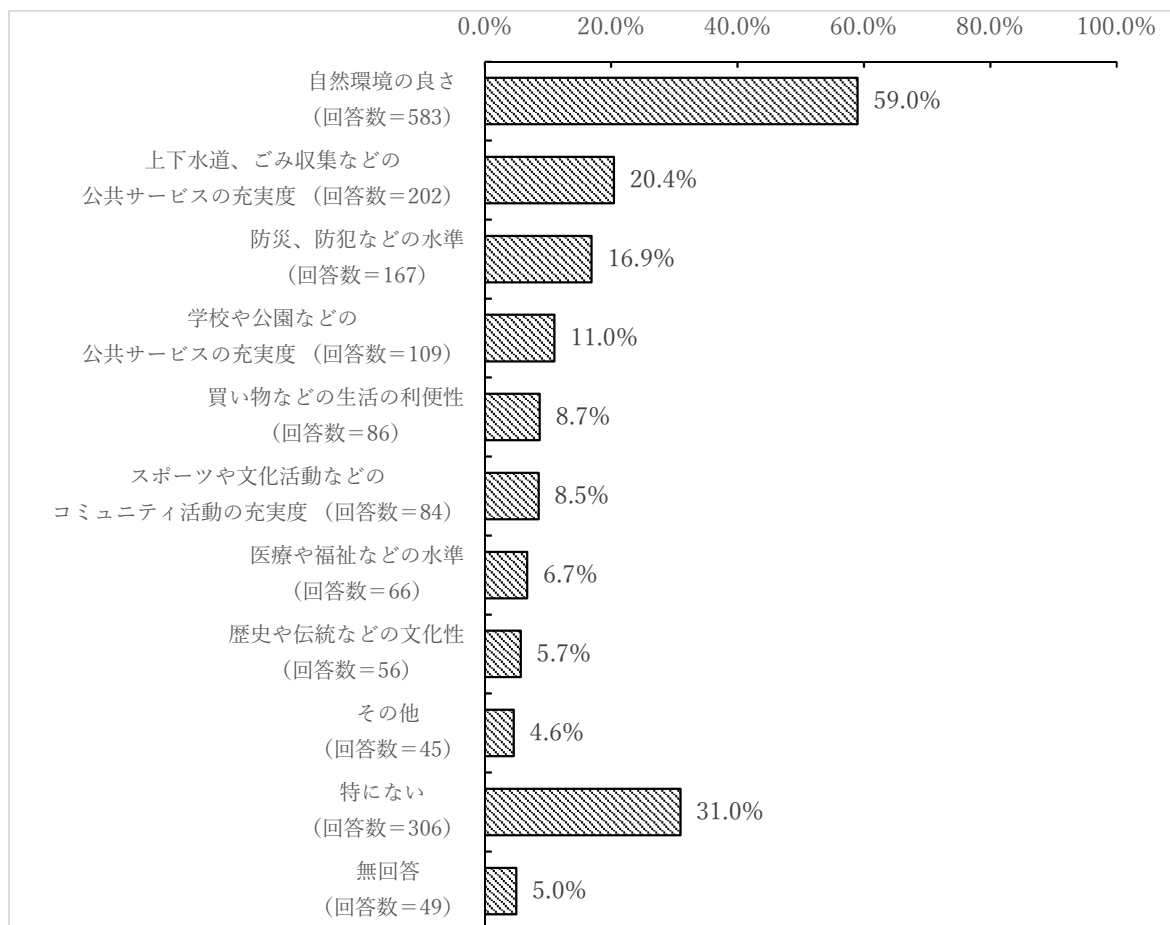
- ・『八千代町の住みよさ』については、「住みよい」「まあ住みよい」と感じている人が 52.8%となっていますが、「住みにくい」「やや住みにくい」と感じている人が 26.4%、「どちらとも言えない」と感じている人が 20.3%となっています。
- ⇒ 「住みにくい」と感じている人のニーズを把握しながら、「住みよい」と感じることでできるまちづくりに取り組んでいくことが求められています。

あなたは、今後とも八千代町に住み続けたいと思いますか。



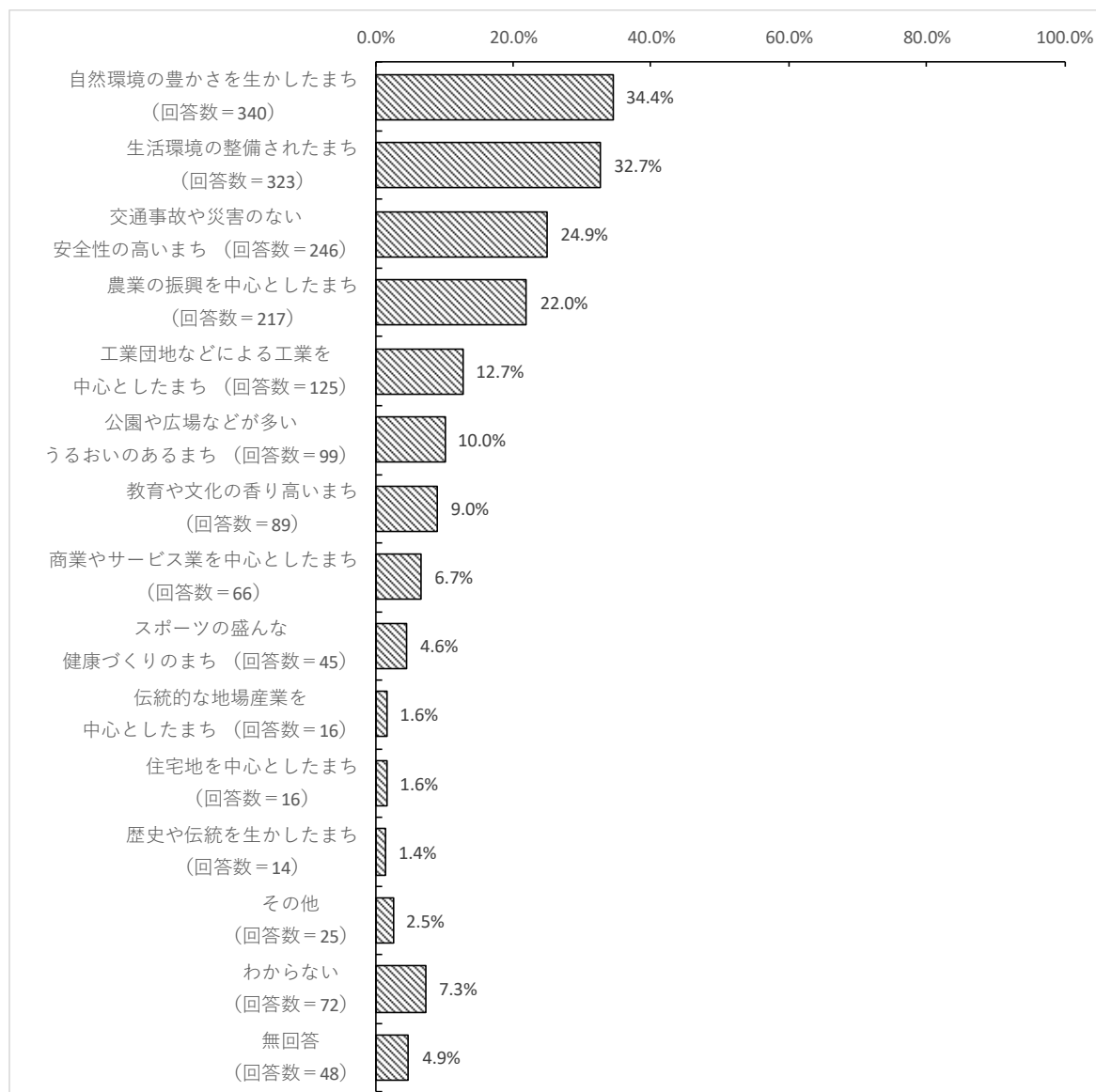
- ・『八千代町への定住意向』については、「ずっと住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と感じている人が 63.9%で、「住み続けたくない」「どちらかといえば住み続けたくない」と感じている人が 18.9%となっています。

八千代町の誇りや自慢できるものは何ですか。
次の中から、あてはまるものを3つ以内で選んでください。



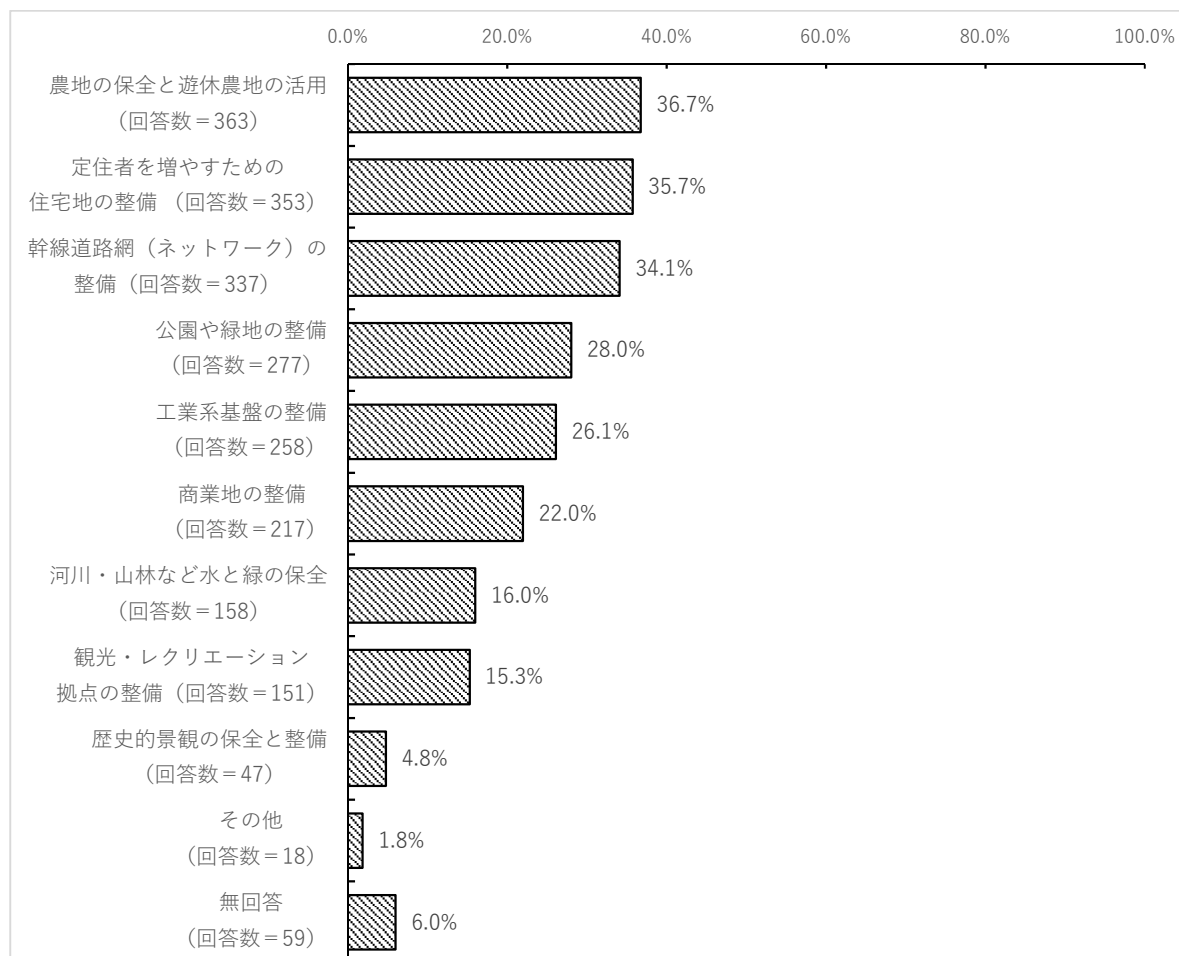
- ・『八千代町の誇りや自慢できるもの』については、「自然環境の良さ」が 59.0% で最も高く、次いで「上下水道、ごみ収集などの公共サービスの充実度」が 20.4%、「防災、防犯などの水準」が 16.9% の順となっています。その一方で「特にない」と回答した人が 31.0% となっています。
- ・その他記載では「農産品」、「図書館、資料館、中央公民館における生涯学習」、「都会のような忙しさはないので暮らしやすいところ」等があげられています。

八千代町の将来はどのようなまちになると良いと思いますか。
次の中から、あてはまるものを2つ以内で選んでください。



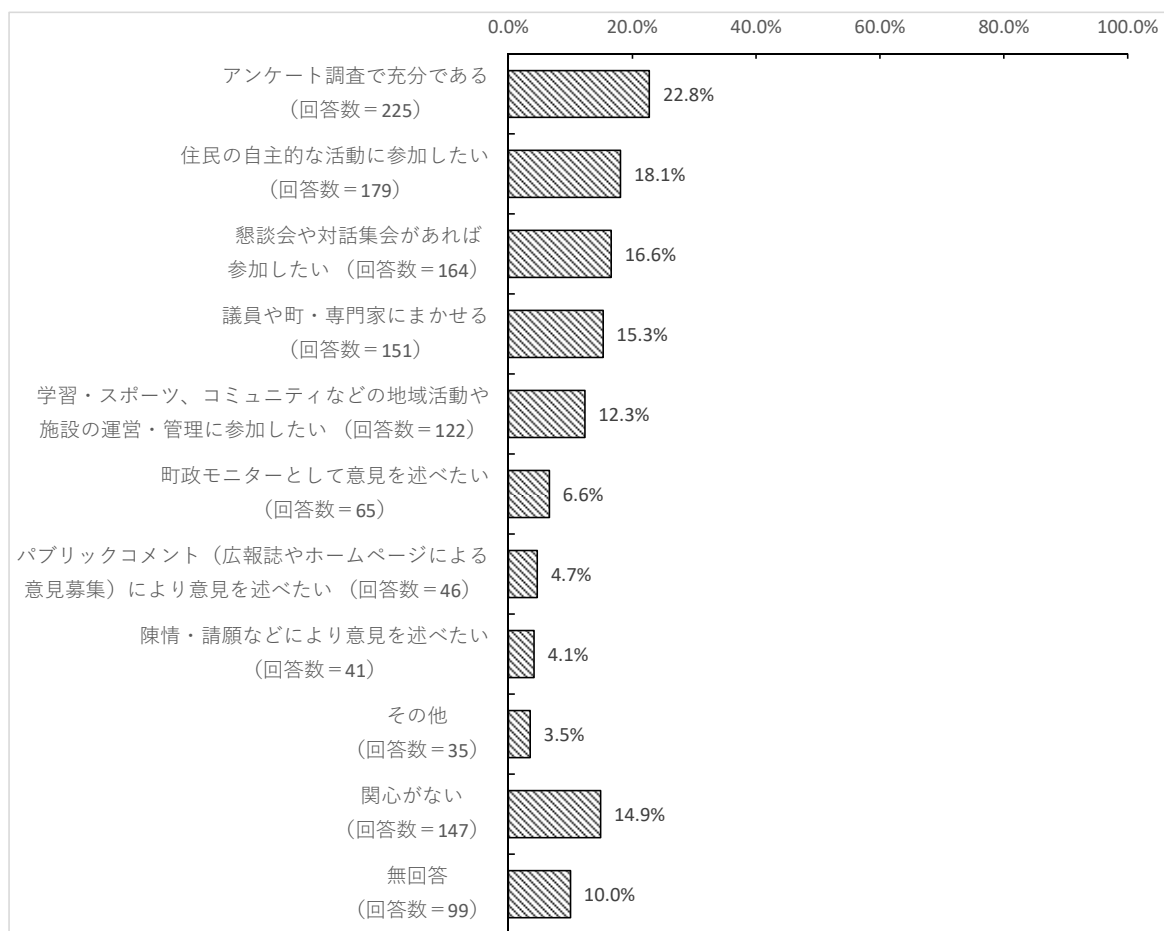
- ・『八千代町の将来像』については、「自然環境の豊かさを生かしたまち」が34.4%で最も高く、次いで「生活環境の整備されたまち」が32.7%、「交通事故や災害のない安全性の高いまち」が24.9%の順となっています。
- ・その他記載では「障がい者にやさしい町」、「若い人が定住してくれる行政サービスがしっかりした町」、「外国人就労者を受け入れる環境が整っている町」等があげられています。

八千代町の今後の土地利用のあり方について、あなたが重要だと思うことは何ですか。
次の中から、あてはまるものを3つ以内で選んでください。



- ・『八千代町の土地利用のあり方』については、「農地の保全と遊休農地の活用」が 36.7%で最も高く、次いで「定住者を増やすための住宅地の整備」が 35.7%、「幹線道路網（ネットワーク）の整備」が 34.1%となっています。
- ・その他記載では「歩道の整備（自転車）」、「空家、空地対策・活用」、「雨天時の為の室内施設」等があげられています。

町政への参加については、どのような考えをお持ちですか。
該当する項目全てに「○」をつけてください。



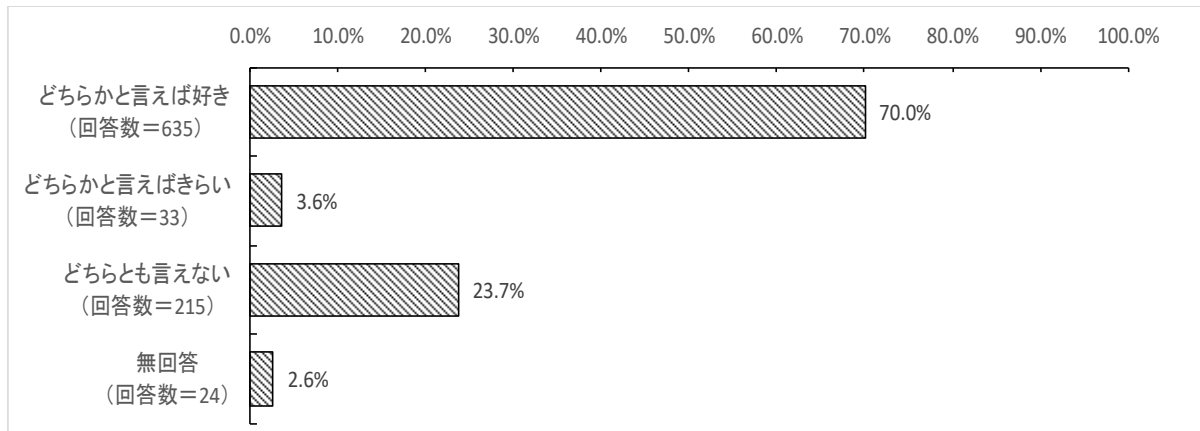
- ・『町政への参加』については、「アンケート調査で充分である」が22.8%で最も高く、次いで「住民の自主的な活動に参加したい」が18.1%、「懇談会や対話集会があれば参加したい」が16.6%、「議員や町・専門家にまかせる」が15.3%の順となっています。
- ・その他記載では、「八千代町のホームページに、町民BOX等を設け、民意を反映させていく」、「住民と協力した町づくりや観光の振興で成功している自治体を参考にする」等があげられています。

今後のまちづくりについての意見・提案

- ・公共交通を充実させてほしい
- ・治安のいいまちにしてほしい
- ・店舗を充実させてほしい
- ・外国人労働者と共存できるまちづくりが必要
- ・インフラを整えてほしい
- ・空き家・空き地対策、利活用、整備
- ・障がい児（者）にやさしいまちになってほしい
- ・雇用の場を増やすため様々な企業を誘致してほしい
- ・若者が増えるような（人口が増えるような）取り組みに力をいれてほしい

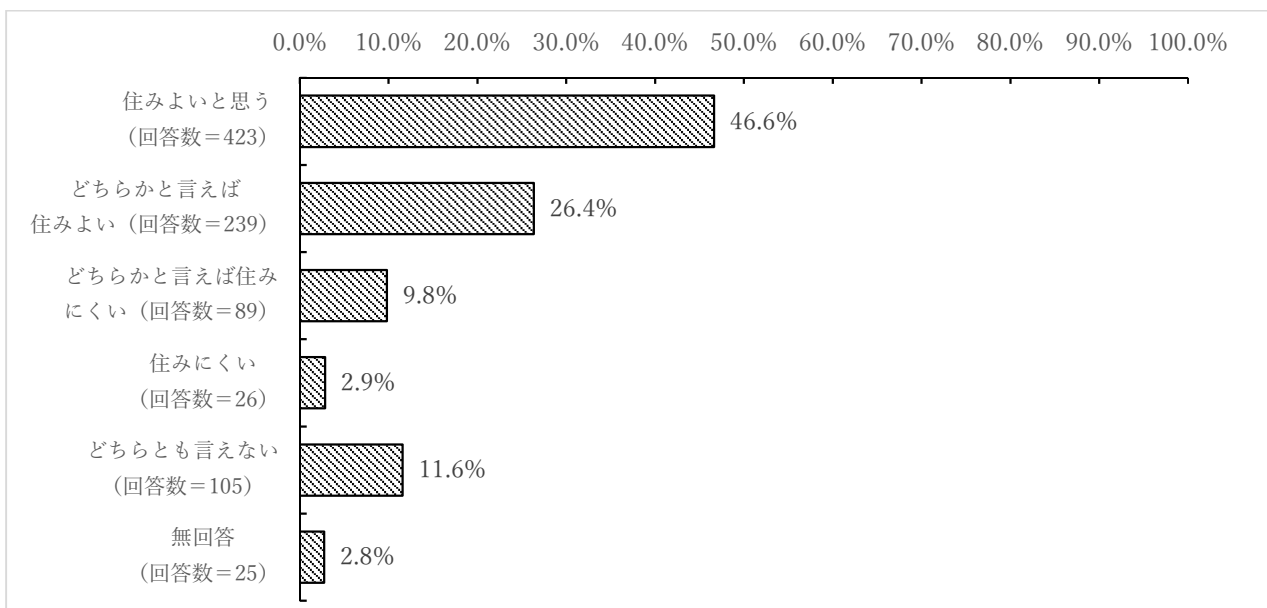
小・中学生アンケート調査結果の概要

あなたは、八千代町が好きですか。



・『八千代町が好きか』については、70.0%の子どもたちが「どちらかといえば好き」と感じており、「どちらかと言えば嫌い」と感じている子どもたちの3.6%を大きく上回っています。
⇒ より多くの子どもたちが、八千代町に対して愛着を持つことのできる取り組みを進めていくことが求められています。

あなたは、八千代町が住みよいまち“だ”と思いますか。



・『八千代町が住みよいか』については、「住みよいと思う」「どちらかと言えば住みよい」と感じている子どもたちが73%、「住みにくい」「どちらかと言えば住みにくい」と感じている子どもたちが12.7%となっています。

八千代町が住みよい、または住みにくいと思う理由はなんですか。

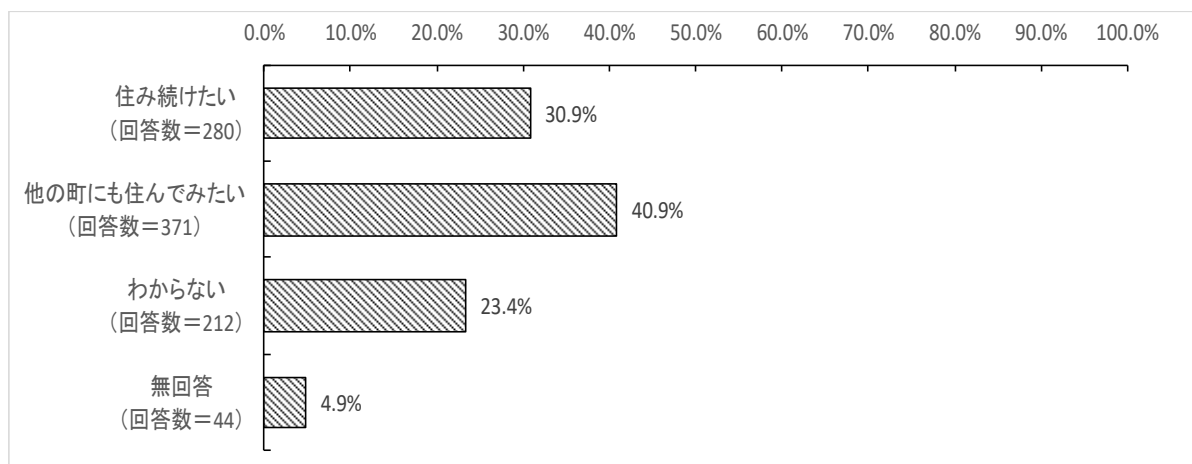
■住みよい理由

- ・野菜が安価、美味しい
- ・自然が豊か、空気がきれい
- ・静か
- ・広い
- ・人が優しい
- ・自然災害が少ない
- ・事故が少ない
- ・東京に近い

■住みにくい理由

- ・お店が少ない
- ・駅が無い、交通が不便
- ・遊ぶところ、公園がない
- ・道が狭い、整備されていない
- ・外灯が少ない
- ・ごみが多い
- ・家や店など何もない場所が多く危ない
- ・外国人がうるさい

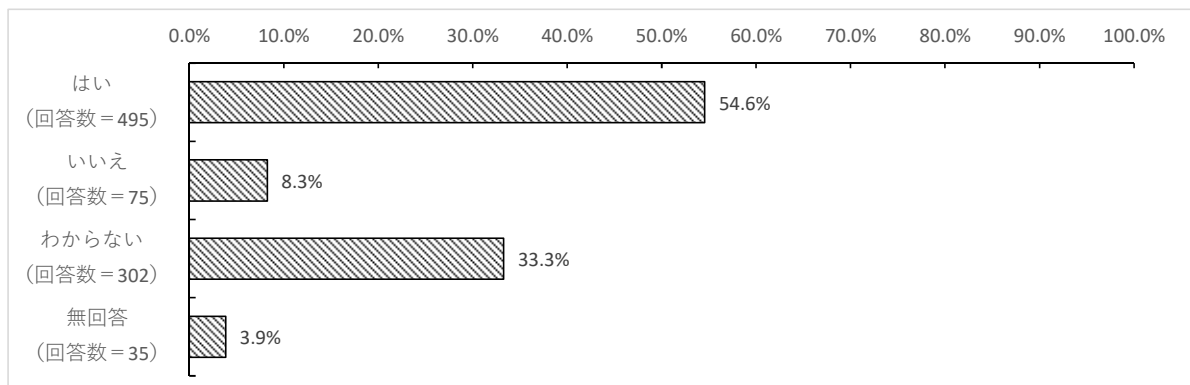
あなたは、これからも八千代町に住み続けたいですか。



・『八千代町に住み続けたいか』については、30.9%の子どもたちが「住み続けたい」と感じていますが、「他の町にも住んでみたい」と感じている子どもたちが40.9%、「わからない」と回答した子どもたちが23.4%を占めています。

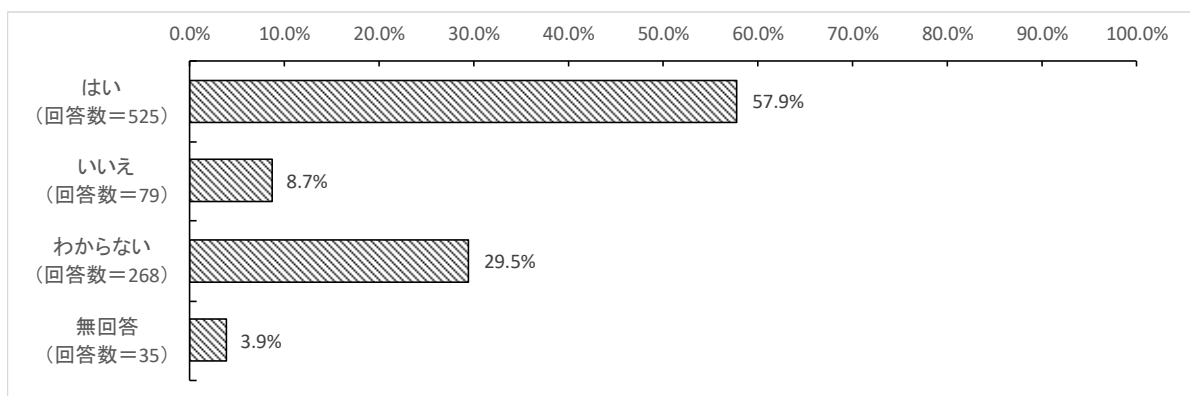
⇒ 「他の町にも住んでみたい」や「わからない」と回答した子どもたちが、八千代町に住み続けたい、または、一旦転出しても将来は戻ってきたいと感じることのできるまちづくりを進めていくことが求められています。

あなたは、将来、結婚したいと思いますか。



・『将来、結婚したいと思うか』については、「はい」と回答した子どもたちが54.6%を占めており、「いいえ」と回答した子どもたちの8.3%を大きく上回っています。その一方で、「わからない」と回答した子どもたちが33.3%を占めています。

あなたは、将来、親になって子どもを育てたいと思いますか。



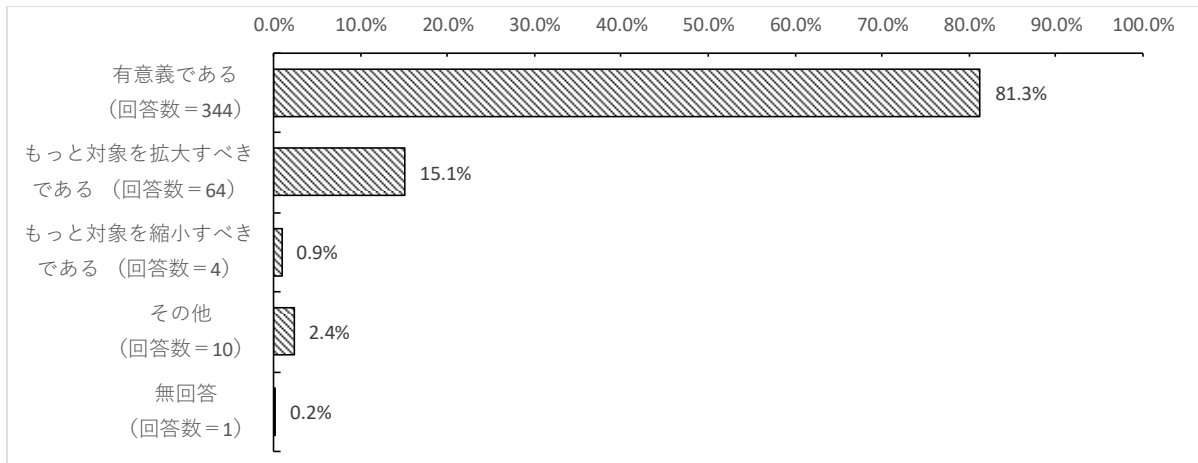
・『将来、親になり子どもを育てたいか』については、「はい」と回答した子どもたちが57.9%を占めており、「いいえ」と回答した子どもたちの8.7%を大きく上回っています。その一方で、「わからない」と回答した子どもたちが29.5%を占めています。
⇒ 子どもたちが親となり、安心して子どもを育てられる環境を整えるため、子育て支援策等の充実を図っていくことが求められています。

あなたは、将来、八千代町がどんな町になってほしいと思いますか。

- ・ 事件や事故のない町になってほしい。
- ・ ○○1位など注目を受ける有名な町になってほしい。
- ・ 技術などが進んだ町になってほしい。
- ・ お店が増えて栄えた町になってほしい。
- ・ 自然を大切にしながら続けてほしい。いま以上に自然を増やしてほしい。
- ・ 人口が増えてほしい。
- ・ きれいな町になってほしい。
- ・ 平和な町になってほしい。
- ・ このままでいい。

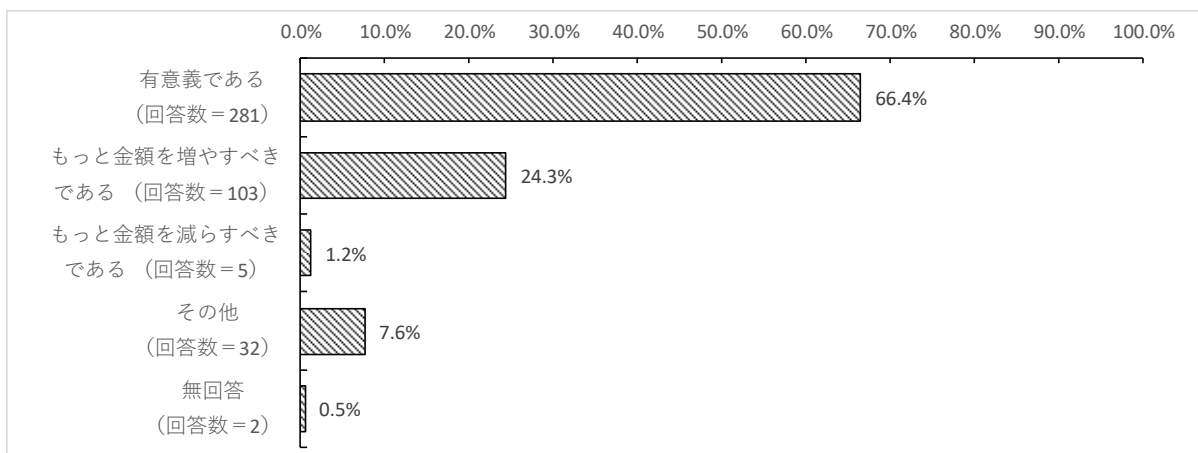
保護者アンケート調査結果の概要

町では、医療福祉費助成事業（マル福制度）の中で、八千代町独自事業として中学１年生から高校３年生までの通院分の医療費を助成しています。この制度について、どう思いますか。



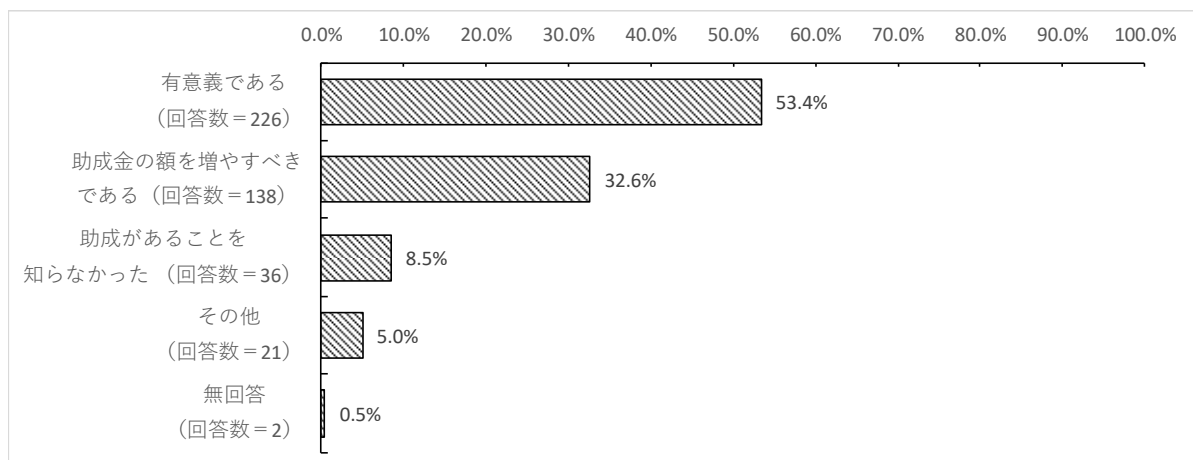
- 『マル福制度における八千代町独自の医療費助成事業』については、81.3%の人が有意義であると感じていますが、もっと拡大すべきであると感じている人が15.1%となっています。
- その他の記載では「親の所得による制限をなくしてほしい」、「入院分も助成してほしい」、「多子世帯には助成の拡充をしてほしい」等の要望があげられています。

町では、出産子育て奨励金支給事業として、第3子以上の児童を出産された方に対して30万円、第2子の児童を出産された方に対して20万円を支給しています。この制度について、どう思いますか。



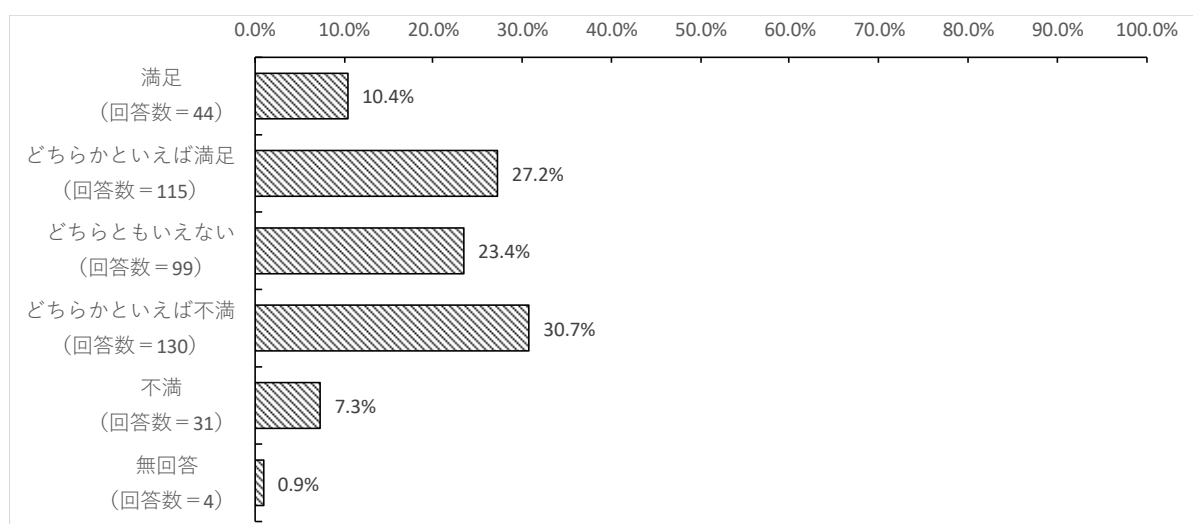
- 『出産子育て奨励金支給事業』については、66.4%の人が「有意義である」と感じていますが、「もっと金額を増やすべきである」と感じている人が24.3%となっています。
- その他の記載では「子どものためにしか使えないお金として支給してほしい」、「第1子から支給してほしい」等の意見があげられています。

町では、1歳～15歳のお子さんがインフルエンザの予防接種を受けた場合、1回につき2,000円の助成を行っています。制度について、どう思いますか。



- ・『子どものインフルエンザの予防接種への助成事業』については、53.4%の人が「有意義である」と感じていますが、「助成金を増やすべきである」と感じている人が32.6%となっています。
- ・その他の記載では、「学校で集団接種を行うなど小学生以下は無償にしてほしい」、「任意受診の予防接種等にも助成してほしい」、「対象を高校3年生まで拡大してほしい」等の要望があげられています。

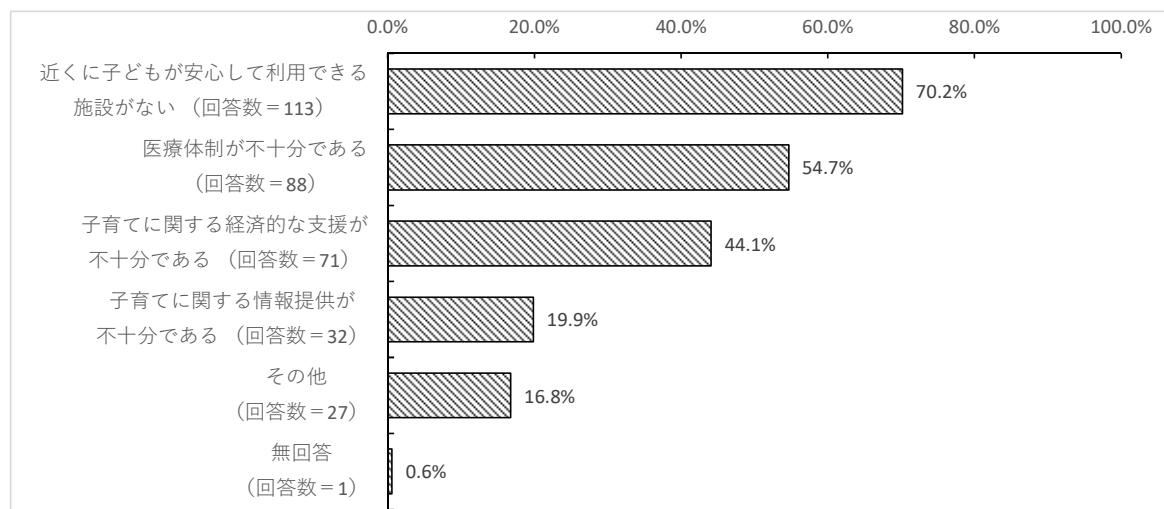
八千代町の子育て環境や子育て支援に対する満足度をお答えください。



- ・『本町における子育て環境や子育て支援に対する満足度』については、「満足」「どちらかといえば満足」であると感じている人が約4割（37.6%）となっていますが、「不満」「どちらかといえば不満」であると感じている人も約4割（38.0%）となっています。

⇒ 「不満」と感じている人のニーズを把握しながら子育て支援の充実を図り、安心して子育てができる環境を整えていくことが求められています。

八千代町の子育て環境や子育て支援に対する満足度において、「どちらかといえば不満」または「不満」に○をつけた方にお聞きします。どのような点に不満を感じていますか。（複数回答可）



- ・『本町における子育て環境や子育て支援で不満と感じる主な理由』については、「近くに子どもが安心して利用できる施設がない」が70.2%で最も高く、次いで「医療体制が不十分である」が54.7%、「子育てに関する経済的な支援が不十分である」が44.1%の順となっています。
- ・その他の記載では、「保育料が高い」、「町内公共施設に授乳室等の整備が不十分」等の意見があげられています。

今後、八千代町にどのような子育て支援の充実を図って欲しいと思いますか。
ご意見やご要望がありましたら、ご自由に記入してください。

- ・保育費、給食費、学童費などに対する助成制度の拡充。
- ・遊び、医療、施設、団体など近隣の市に行くことが多いので、町内での充実や近隣自治体との連携などをしてほしい。
- ・未就園児の保護者同士が交流できる機会が増えると良い。
- ・公共施設であまり使用されていない場所を子どもの遊び場などに提供してほしい。
- ・通学路等で狭く暗い場所があるので、子どもだけで歩かせたりするのが不安。道路の拡幅やガードレール、街路灯を設置してほしい。
- ・産婦人科や小児科等医療の充実。
- ・発達が不安な子どもに対する取り組みを充実してほしい。
- ・語学教育の点から、町内にいる外国人との交流機会を作してほしい。